

# A-PARTNERS

足立区NPO情報紙  
つくる。つながる。ひろがる。

No.33  
2021年3月15日発行



## 特集

### カラフルな表現つながる心 NPO法人 Pastel・Switch

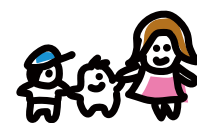
聞きたいあなただけのストーリー  
一般社団法人 東京スケッチ会

センターピックアップ  
NPO法人 デフ・サポート足立

頼って!おいでよ!子育ておまかせ処  
コミュニティプラザさくら NPOさくら彩  
足立区ラグビーフットボール協会  
コラム:コーディネーターのつぶやき  
コロナ禍でのコミュニティへの関わり方を探る

編集・発行 2021年3月15日 足立区NPO活動支援センター  
〒123-0851 足立区梅田7-13-1(梅田図書館1F) TEL: 03-3840-2331 FAX: 03-3840-2333 担当所管: 足立区民参画推進課 区民参画支援係 TEL: 03-3880-5020

足立区



## 頼って!おいでよ! 子育ておまかせ処



エヌピーオー サクライロ  
NPOさくら彩  
コミュニティプラザさくら

主な活動場所: 足立区佐野1-29-3 奉優の家1階  
コミュニティプラザさくら  
お問い合わせ: npo.sakurairo@gmail.com

“よろこび・ふれあい・つながって”誰もが役割や生きがいを持てる社会の実現に向け活動中!

### 活動内容

食材配布活動「さくらパントリー」を毎月第4(火)に実施中!ひとり親世帯に加えて独居高齢者、コロナ禍による生活困窮者も申し込み対象とし、足立区北東地域の方のご支援をしています。  
パントリー申込先: sakurapantry@gmail.com

### メッセージ

住民同士がつながる新たな交流の場となるべく、役立ツセミナー・講習会など環境づくりの活動もしています。子ども(地域)食堂の実施に向けても、現在準備中です!



## 足立区ラグビーフットボール協会

主な活動場所: 足立区全域  
お問い合わせ: adachiku.rugby@gmail.com

ラグビーを通じて、「ひと」や「まち」に元気を!「楽しい」があふれる地域づくりを目指して

### 活動内容

皆さんにラグビーを知ってもらえるよう、月に1回程度、区内および周辺グラウンドにてラグビー体験会を実施しています。  
今後も、皆さんが気軽にラグビーボールで運動ができる環境づくりを進めていきます。

### メッセージ

体験会は、初めての方大歓迎です!ラグビーボールを持って、思いっきり走ってみませんか?協会の取組を支援してくれる方も募集しています。



「くわしく聞きたい!」  
「自分もやってみよう!」  
と思ったなら...

地域にどんな活動があるのかな?  
私にも何かできるかな?  
もっといろいろ知りたい!!  
と思った方は、  
**足立区NPO活動支援センター**にお越しください。

足立区梅田7-13-1  
(梅田図書館1F)  
TEL 03-3840-2331  
FAX 03-3840-2333

地域団体情報が集約されたサイト!

あだち協働  
パートナーサイト



## コーディネーターのつぶやき

### コロナ禍でのコミュニティへの関わり方を探る

今回はコロナ禍という難しい時代の中でコミュニティへどう関わっていけばよいのかについて書いていきたいと思います。

皆さんは“コミュニティに関わる”と聞くとどんな形をイメージされますか?ボランティアとして現場で活動する、運営メンバーとしてコミュニティのマネジメントに関わるなど、自分がコミュニティの1メンバーとして動くことを想像される方が多いかもしれません。しかし、コミュニティへの関わり方は実に多様です。「体は貸せないけど活動を応援するために寄付をする」「現場に行く時間はないけどHPを整えたりなど家にながら運営がスムーズに行えるようバックアップする」など、表には見えない形でコミュニティへ関わることはできるのです。コロナ禍で社会的孤立の増加が懸念されていますが、間接的でも自分が応援したい、関わりたいと思えるコミュニティに、自分なりのアクションをとることができれば、たとえリアルでは会えずとも孤立することはないでしょう。今だからこそできること、是非一緒に探していきたいと思います!

### ● 開館日・開館時間 変更のお知らせ ●

【3月まで】  
開館: (火)~(土) 午前9時~午後8時  
休館: (日)、(月)、(祝)、年末年始

【4月から】  
開館: (火)~(日) 午前9時~午後9時30分  
休館: (月)、(祝)、年末年始



## 特集

# カラフルな表現「なぐる心」

どのような状況も、声で超越できる！



NPO法人 Pastel・Switch

おお つか とも のり

理事長

## 大塚 智則

NPO法人 Pastel・Switch

活動内容 オリジナルコンテンツ制作・配信 随時  
朗読劇 3回/年  
通常レッスン 4回/週  
ほかにも朗読や声優に興味がある方や作品づくりに参加してみたい方、発声の練習をしたい方などに向けたレッスンも行う

活動場所 足立区全域  
連絡先 npo.pastelswitch@gmail.com  
URL https://www.npo-pastelswitch.com/

所属事務所の社長の言葉が、活動を始めたきっかけ

「声の演技を通して感動を作る、届ける」をモットーに、オリジナル作品を制作できるチームを作ろうと、二〇一七年二月より活動を開始した『NPO法人 Pastel・Switch(パステル・スイッチ)』。その団体を率いる大塚さんが声優を目指したのは、二十年ほど前のこと。幼少期に感銘を受けたアニメや外国映画のキャラクターたちに命を吹き込み、「声だけで演技」する声優という仕事に大きな可能性と魅力を感じたといいます。キャリアを積むにつれ、「声の演技で人の役に立つことはできないか」と考えるようになり、そんな時に所属していた事務所の社長から「自分のやりたいことにチャレンジするべき」といわれたのがきっかけで、NPOとしての活動を始めました。

個性のぶつかり合いが優しい色を生む、それが名前の由来

役の色やスタイル、求められるものは様々で、それを見つめていくことで、演者の個性である強い色となり、色と色がぶつかり合って優しい色の作品が生まれると、大塚さんは声優経験の中で感じたそうです。それが由来となり『Pastel・Switch』と名付けられました。ドラマやアニメなどは演者を通して「視聴者（お客様）が人生を体験するもの。特にお子さんに感情豊かになってもらいたい」と、大塚さん。だからこそ、演技の中で常に感情をぶつけ合い、生きた表現を届けることが大切だといいます。

活動は定期的に行うレッスンから  
実際の作品づくりまで

オリジナルコンテンツの制作を中心に、年三回の朗読劇、オーディオドラマ作品配信、動画配信、吹き替え作品収録参加、ラジオ番組収録など様々な活動をしており、声優をはじめ、俳優、歌手、脚本家、演出家など、十九〜七十五歳までの三十五名が所属しています。コロナ禍の現在は、定期朗読会などの活動はストップしていますが、レッスンはリモートで行い、仕事はスタジオで一人ずつ収録することで成立しています。

「今まで通りの活動ができない」今だからこそ、適応できることを模索していく大切さを実感できた」と、大塚さん。また、副理事長の衛藤さんも「演者は作品にエネルギーを注ぎ込み、作品を通してお客様は別の人生を経験し、表現力や人間力といった人としての成長を促せるのではないかと思います。役者として社会貢献ができるNPO団体に所属していることが誇りにもなっています。とにかく「楽しい」が一番。興味があればぜひ参加してください」とおっしゃっていました。

今回の取材で、状況に適応していく柔軟さの大切さを感じるとともに、以前よりコミュニケーションが取りづらくなった今、ドラマなどの疑似体験が「心の豊かさ」を培う一助となるように思いました。

取材：三井むつみ（足立区NPO活動支援センター区民ライター）

## 新規登録団体紹介

# 聞きたい、あなただけのストーリー

足立区社会福祉協議会  
ささえあいリポーターとの  
協同取材！

一般社団法人東京スケッチ会

理事長 小林 宏  
副理事長 風間 京介  
監事 伊藤 正志

地域文化の高揚に寄与

足立に新しい風が吹いている

東京スケッチ会は平成二十六年四月から任意団体として活動を開始し、令和二年四月に一般社団法人化しました。会員は二十代から六十代という幅広い年齢層からなり、様々な場所でスケッチを楽しむ、ホームページで作品を発表しています。風景画を好む方、絵心の腕を上げたい方、自己表現能力の鍛錬の場としている若者も参加されているそうです。

「スケッチは一人で楽しんでもいいのですが、つい好きな景色に偏りがちなので」と理事長の小林さん。そのためホームページでは、互いの作品に対し、感想や講評のコメントのやりとりができるようになっていきます。会員間での率直な感想を述べあうことや、画材の材質の情報交換もあり、いろいろな気づきが生まれるきっかけとなっています。スケッチをエンジョイし、気兼ねなく話し、居心地の良い時間を共有し合える場が東京スケッチ会です。



活動 集合スケッチ/年6回

会場 都内近郊

風景をスケッチする和やかな時間、休んでいる脳が活性化、自分再発見の時となります。ホームページを是非ご覧ください。鑑賞するだけでも楽しいひと時を過ごせます。

info@tokyo-sketch.net  
https://tokyo-sketch.net/

取材：小原和行（足立区社会福祉協議会  
ささえあいリポーター）

## 注目の活動

# センターピクマップ

手話を使って伝え合うことの楽しさと、  
ともに支えあい、安心して暮らせる社会を目指して

NPO法人デフ・サポート足立

聴覚障がい者とともに、障がいがあるなしに関わらず、手を携えて、安心して住める地域づくりを目指し、活動して二十四年（法人化十七年）になる「NPO法人デフ・サポート足立」。

交流イベント・手話講習会の運営、手話通訳者の派遣、災害時の避難所運営や普通救命の講習、デイケア「デフケア・クローバー」の運営、聴覚障がい者専門グループホーム「デフ・クローバーハウス」の運営などを行っています。コロナ禍でも必要な情報が誰一人取り残さずに伝わる、やさしい地域づくりが、多様なコミュニケーションとともに広がりますように。



事務所 竹の塚 6-9-4 4F  
(月)～(金)  
13:00～16:00  
デイケア 「デフケア・クローバー」  
事務所内にて  
(水)(木)(金)  
10:45～15:00

代表 及川(オイカワ)リウ子  
npo\_adachideaf@yahoo.co.jp  
https://deafsadachi.web.fc2.com/